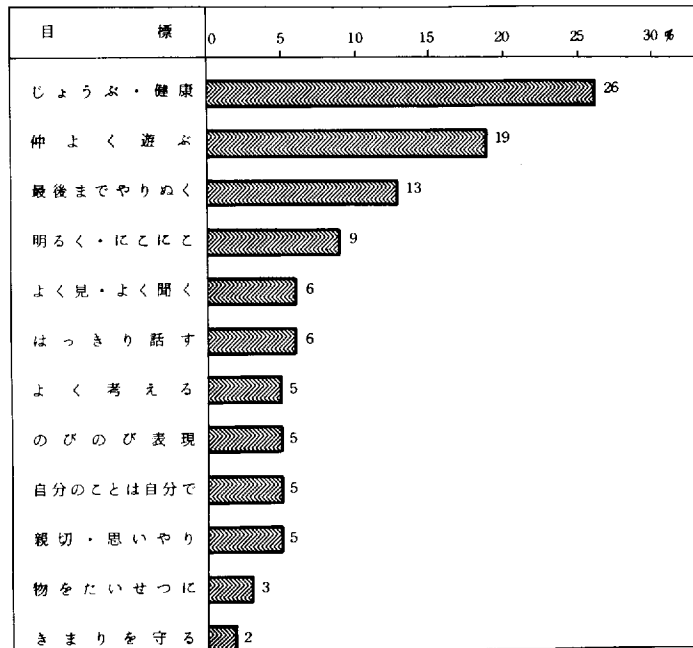


従って、今後は、教育目標を日常の指導活動と直結するため指導計画への具現化を図る必要がある。

図 2-1-22 教育目標の設定状況



注：1. 「総務課調査」(昭51)による。  
 2. 県内公・私立幼稚園22園を抽出して調査した結果による。  
 3. 内容別設定割合 = (該当内容設定園数) ÷ (調査全園数) × 100

(2) 教育課程

① 教育日数・1日の指導時間

幼稚園の教育日数は、学校教育法施行規則により、特別の事情のある場合を除き、年間220日を下ってはならないと定められている。

昭和51年度の県内公・私立幼稚園(調査28園)の教育日数をみると、年間230日から248日と幅があるが、241日ないし246日の教育日数をとる

幼稚園が60.7%を占め最も多い(表2-1-14)。

表 2-1-14 幼稚園の年間教育日数

(単位：%)

項目	日	230	232	233	235	237	238	239	241	242	243	244	245	246	247	248
国・公立幼稚園		-	-	5.6	-	5.6	5.6	-	11.1	22.1	16.6	5.6	16.6	5.6	5.6	-
私立幼稚園		10.0	20.0	-	10.0	-	-	10.0	-	-	-	10.0	-	20.0	-	20.0

注：1. 「総務課調査」(昭51)による。  
 2. 県内国・公・私立幼稚園より28園を抽出し調査した結果による。  
 3. 割合 = (該当日数実施園数) ÷ (調査全園数) × 100

教育時間について、幼稚園教育要領には、1日4時間を標準とすると定められている。

昭和51年度における本県国・公・私立幼稚園の教育時間について、最も多いのが、4時間であり、国・公立幼稚園は56%、私立幼稚園は60%を占めている。

5時間は、国・公立幼稚園が22%、私立幼稚園が40%となっている。

従って、教育時間については、標本抽出調査結果から推測すると、ほぼ標準的な教育時間の確保が図られていると推定される。

表 2-1-15 教育時間別幼稚園の割合

(単位：%)

項目	時間	4	4.5	5
国・公立幼稚園		56	22	22
私立幼稚園		60	-	40

注：1. 「総務課調査」(昭51)による。  
 2. 調査対象は(表2-1-14)に準ずる。  
 3. 割合 = (該当教育時間実施園数) ÷ (調査全園数) × 100